前田小ＩＣＴ研究通信

あきる野市 ICT 活用研究推進校　令和３年６月 No.1

『まなびポケット』基礎活用編

☆Ｃ4th 出席簿との連携☆

まなびポケットのグループチャンネルチャットで、毎朝担任が教室の出欠状況をフォーマットに追記して投稿し、養護教諭がそれを観ながらＣ4th の出席簿に入力し、共有しています。

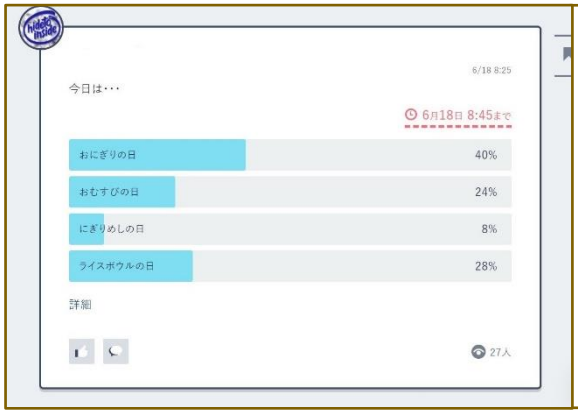
全校の出欠状態が確実に把握できるようになり、連絡がない児童の確認対応も、早く行えるようになりました。

先生が毎日使うことで、まなびポケットの操作にもいち早く慣れてきました。（Teams でも同様のことは可能）

☆自分の健康報告☆

朝の準備が整った子からタブレットを立ち上げ、自分の健康の様子を、まなびポケットのアンケート機能を使って報告しているクラスもあります。各項目への投稿数は、自動的にグラフ表示され、詳細画面では、個別の報告の様子もわかります。

児童が毎日使うことで、まなびポケットの操作にもいち早く慣れてきました。



☆じゃんけん！　＆　今日は何の日？☆

まなびポケットのクイズ機能を使って、「じゃんけん」ではグー・チョキ・パーを選び、「今日は何の日」では、選択肢の中から選んで回答します。リアルタイムで投稿状況がグラフ化され、〆切の時間になると自動的に勝ったじゃんけんや、何の日が正解なのか表示されます。

低学年児童も、楽しみながら操作を覚えることができるので、取り組むクラスが増えています。

☆教材へのリンク・配布☆

授業で児童に見せたい WEB ページの URL や、保存しておいた課題ファイル等へのリンクを指定しておくと、目的の課題にすぐに移動して取り組むことができ、添付して課題を配布することもできます。

目的の言葉を打ち込んで検索したり、指定ファイルの保管場所までたどりついたりする時間を省略でき、とても便利です。